

CASBEE®-建築(新築)

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3)

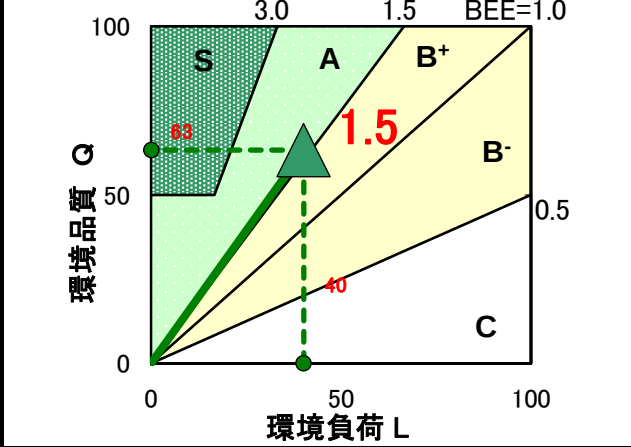
評価結果

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	石原産業株式会社有機生産技術研	階数	地上3F		
建設地	兵庫県小野市山田町字池ノ谷1991番	構造	RC造		
用途地域	準工業地域	平均居住人員	39 人		
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)		
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2025年8月 予定	評価の実施日	2024年4月22日		
敷地面積	43,634 m ²	作成者	戸田建設株式会社		
建築面積	1,014 m ²	確認日	2024年4月30日		
延床面積	2,636 m ²	確認者	戸田建設株式会社		

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE =1.5

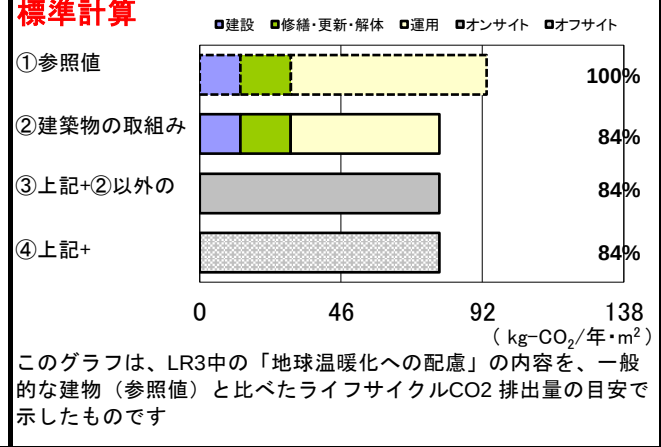
S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★



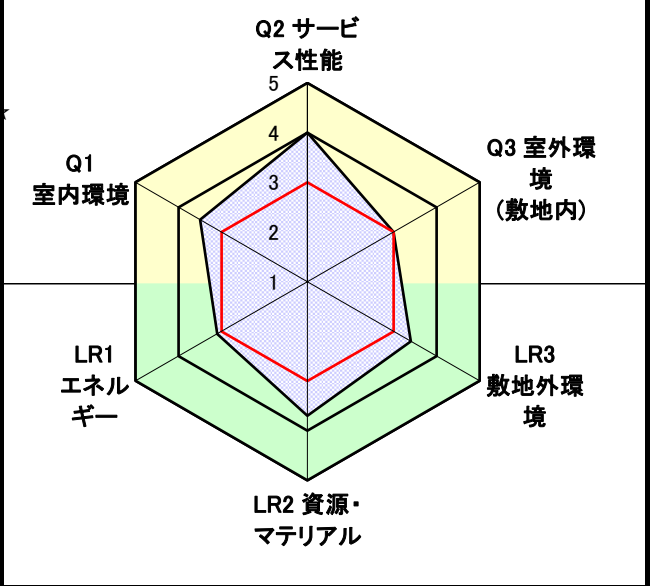
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

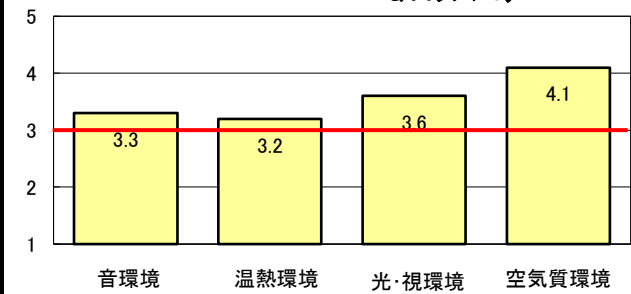


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

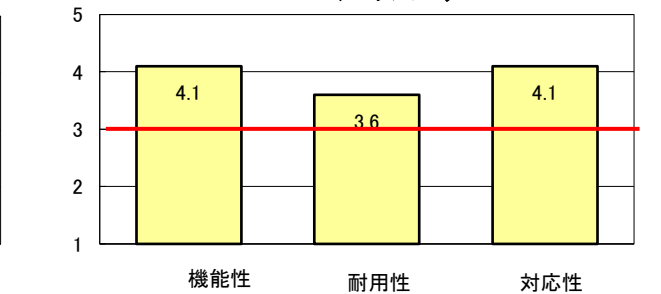
Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.5



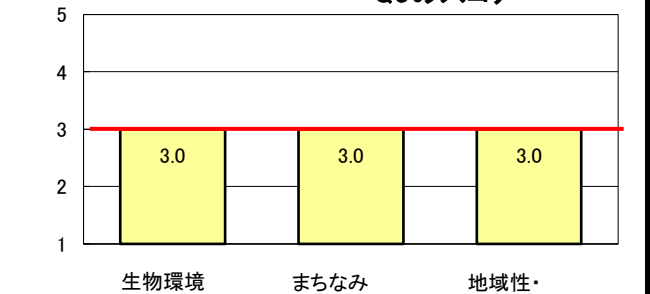
Q2 サービス性能

Q2のスコア= 4.0



Q3 室外環境 (敷地内)

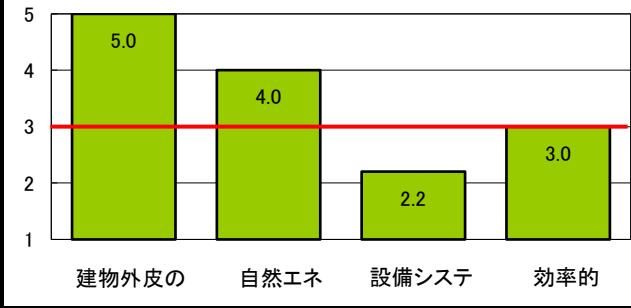
Q3のスコア= 3.0



LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.1



LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア=3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	省エネルギー性の高い外皮を搭載した建築物であるだけでなく、資源・マテリアル消費の低減や、地球環境に及ぼす影響を低減する取組みを行うことで、環境負荷低減性に優れた建築計画となるよう配慮した。	その他 特になし
Q1 室内環境	ほぼ全面的にF☆☆☆☆を採用し、換気について配慮している。	Q2 サービス性能 高い天井高さで建物全体のコンセプトを明確にし、空間にゆとりを持たせている。
Q3 室外環境 (敷地内)		緑化を多く有している。
LR1 エネルギー	建築外皮の性能における省エネルギー対策について配慮することで、建築物を運用する際に発生するエネルギー消費を低減させた。また、クールヒートトレンチの自然エネルギーを採用している。	LR2 資源・マテリアル OAフロアの採用で部材の再利用が可能なことや、躯体以外におけるリサイクル材を多く採用している。
LR3 敷地外環境		駐車スペースの設置や日照阻害の抑制を行っている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される